

親子聖書日課

NO.1729 2021.11/14-20

名前

[日]墓だけに心が奪われる時、泣かないではられません。墓は消滅の印です。しかし、主を信じる者は、墓を超えて勝利があります。主が復活されたからです。「私のお墓に立って、微笑んで下さい。すでに天国にいるからです」と歌えます。

[月]トマスは礼拝を休んだので、復活の主に会えませんでした。一日ぐらい休んでもいいと思っははいけません。信仰とは、見たから信じるのではなく、見ないで主の約束だけを信じることです。主と主の言葉に聴き従うなら、信仰はわかります。

[火]魚が取れない弟子達のために、主は食事を用意されました。復活の主は、常に弟子達と共にいて、あらゆる必要を満たして下さいます。ですから、心配は無用です。喜んで主の弟子になって、主の言葉に聴き従い、霊の糧に与りましょう。

[水]ここは牧師への勧めではありません。信仰者は、羊であると共に、羊飼いです。親には子ども、分級のリーダーにはクラスのメンバーという羊が託されています。「主の羊」ですから、主に喜ばれるように、御言葉に聴き従って、育てましょう。

[木]使徒言行録は、弟子達の伝道の記録で、ペトロ、パウロが中心に描かれています。しかし、本当の主人公は聖霊でう。ですから「聖霊言行録」とも呼ばれます。聖霊の力を頂く時、誰でも主を大胆に証することができ、信じる人が起こされます。

[金]主が天に昇られた後、聖霊が降るまでの10日間、弟子達は心を合わせ、熱心に祈り合いました。そこに聖霊が降り、多くの人が救われ、教会が生まれました。私達も祈禱会で熱心に祈り合うなら、聖霊が降り、大いなる御業がなされることでしょう。

[土]主が復活してから50日目(ペンテコステ)に、聖霊が降ると、ふしぎなことに外国語で話し出しました。これは弟子達の語学力ではなく、聖霊の力によりました。「神の偉大な業」である主の十字架と復活を語る時、戸惑いも起きるのです。



| | 聖書 | 問題 | 答え |
|----------|--------------|-----------------------------------|----|
| 日 | ヨハネ 20:1-18 | マリアは振り向いて、主に向かって、何と言いましたか。 | |
| 月 | 20:19-31 | どうしないのに、信じる人は、幸いですか。 | |
| 火 | 21:1-14 | ペトロが網を陸に引き上げると、何匹もの大きな魚でいっぱいでしたか。 | |
| 水 | 21:15-25 | 主はペトロに、何を飼いなさいと、言われましたか。 | |
| 木 | 使徒言行録 1:1-11 | あなたがたの上に何が降ると、力を受けますか。 | |
| 金 | 1:12-26 | 心を合わせて熱心に何をしていましたか。 | |
| 土 | 2:1-21 | 一同は聖霊に満たされ、何が語らせるままに、他の国の言葉で話したか | |
| 感想と祈りの課題 | | | |